



自分が、大切な人が 認知症になっても 地域でしあわせに 暮らすために

認知症は特別な病気ではありません。
認知症になると先々の不安や心配ごと、
生活上の困りごとなど、いろいろなことがあるでしょう。
でも、日々の暮らしはそれがすべてではありませんよね。
この講座は、認知症がある人もない人も、認知症と
付き合いながら、地域でしあわせに暮らしていくための方法を
一緒に考えるためのものです。
皆さんも自分のため、大切な人のために一緒に考えてみませんか？



旭区マスコット
キャラクター
あさひくん

開催
日時

平成30年3月24日土
13:30~16:10

●申込不要 ●定員450名

取組
紹介

旭区内の認知症カフェの取り組み
●きっさプルメリア(希望が丘地区)
●みなとの茶店(希望が丘南地区)

※パソコンによる筆記通訳がつきます。

講師

のぞみメモリークリニック
NPO法人認知症当事者の会 事務局
看護師 水谷 佳子氏

プロフィール

「認知症とともに、よりよく生きる」をコンセプトに、認知症がある人との話し合いや、認知症がある人同士の集まりの場づくり、「認知症の生きづらさと工夫」の発信などを行う。また、認知症をきっかけに出会った様々な人たちと、立場や職種の境目なく「したいことを一緒に楽しむ」ことを通じて、「暮らし続けたいまち」を手さぐりしている。生活書院webサイト(<http://www.seikatsushoin.com/>)でのんびり隔月連載中。

会場

旭公会堂
旭区役所4階



※駐車場には限りがございます。
公共の交通機関をご利用ください。